

家鴨のすゝめ

生徒指導部だより 第壱号

令和3年7月16日



三田祥雲館高校
生徒指導部 発行

「あひるのすゝめ」

生徒指導部だよりのタイトルは「あひるのすゝめ」と読みます。「あひる」とは、生徒指導の重点事項である「あいさつをする ひとはなしをきく るールをまもる」を表しています。多くの祥雲生は基本的にできているのですが、引き続き、はっきり伝わる挨拶、相手を理解し共感する傾聴的態度、「～すべき」という社会的規範を大切にしてください。自分自身の進路実現、あるいは充実した高校生活を送るうえで、勉強以前に当たり前のことを当たり前のようにできる祥雲生であってほしいと思います。

祥雲祭無事終了！

祥雲祭が無事終わりました。限られた中で皆さんができる精一杯のことが表現できたのではないかと思います。当初は、開催できるのか、または開催できても一日のみという話もありました。またステージ発表を行わないという高校もある中、何とか文化部の発表やステージ発表ができないか、話し合った結果、実施することができました。

各年次においても、1年次は華やかなバルーンアートで祥雲祭の雰囲気づくりをおこない、動画発表でも学校生活を生き生きと描いた作品が見られました。2年次は模擬店がない分、展示に工夫を凝らし、誰もが楽しめる企画が盛り沢山でした。3年次も例年の劇とは異なる趣向を凝らした演出で、映像とダンスを織りまぜ、ステージの可能性を広げてくれました。

来年度も従来のような祥雲祭…というわけにはいかないかもしれませんが、こういうやり方もあるんだ！という方向性を示すことができたのではないのでしょうか。



生徒会と運動部有志の取組が紹介されました！

6月18日(金)19日(土)の本校文化祭(祥雲祭)に向け、上野ヶ原特別支援学校と交流の機会を持ち、本校有志と共にそれぞれの制作したイラストを合わせて一つの作品として T シャツを製作・販売し、売り上げを募金する活動を企画しました。今年度は本校文化祭が非公開のため、希望者のみの購入ですが、こうした交流を通じて、特別支援教育への理解が進み、同じ地域の一員として地域の活性化に貢献できればと考えています。



6月26日(土)の神戸新聞より

夏休みの生活について

補習も部活もあるし、予備校に塾に…という怨嗟の声も聞こえてきそうですが、とにかく夏休みです。これまでの生活を振り返りながら今後の目標を設定し、自らの進路実現につながる主体的な生活を送ってください。

さて、みなさんがよく使用する自転車についてですが、昨年度は兵庫県警の交通安全アクションプランで表彰され、今年度は JAF の交通安全講習会が実施されました。自転車の安全運転をはじめ、交通安全に対する意識が見られるようになったと思います。ただ、自転車の並走や、イヤホンの着用、それに三田西陵高校周辺の住宅街の通り抜けなどを見かけることがありました。特に学校から離れた通行区分の決まっていない道路では気持ちも緩みがちです。どんなときでも、自らの命を守り、他者への思いやりをもった運転を心がけて下さい。

以下、長期休業中の注意点です。

1. 自覚のある行動

- ・マナーについて…マスクを着用し、咳エチケットを守るなど、感染予防に努めること。
- ・服装について…学校に登校する場合は必ず制服を着用すること。
- ・下校時刻について…部活動では顧問の指示に従い行動し、18:00 完全下校を守ること。
- ・外出について…不要不急の外出を控え、家庭学習など自分の時間を有効に活用すること。換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けること。
- ・携帯電話・スマホの使用…校内での使用は原則禁止。緊急時など教員の許可を得て使用可。節度のある使用を心がけ、SNSによる誹謗・中傷、または画像・動画の拡散等、迷惑行為を禁止。
*被害を受けたときは保護者・学校に相談すること。

2. 自転車のマナー

〔守りましょう！自転車安全利用五則〕～兵庫県安全対策委員会パンフレットより～

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る(違反した場合、全てに罰則、罰金が科せられます)。
・傘差し・携帯電話の操作・ヘッドホンの着用・二人乗り・並進の禁止
・夜間はライトを点灯、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- ⑤ 子ども(13歳未満)はヘルメットを着用



*なお3年次以降の自動車免許取得については以下の申し合わせ事項があります。特別な事情により取得の必要がある場合は、担任を通じて生徒指導部に申し出ること。

令和2年度丹有地区高等学校 生徒指導上の申し合わせ事項について

1 自動車教習所

就職内定者 10月1日以降 入所可 (要:学校長の許可)
卒業見込み者 2月1日以降 入所可 (要:学校長の許可)
免許取得 卒業式以降

3. 旅行・アルバイト・その他

- ・旅行届は担任、学割申請は事務室です。余裕をもって早めに提出すること。
- ・長期にわたり外出をする場合は、担任に連絡先等を届けること。
- ・無断アルバイトは禁止です。家計の急変などやむを得ずアルバイトを必要とする場合はあらかじめ保護者・担任と十分に相談すること。
- ・休業期間中に、生徒本人あるいは家族に発熱等症状があり受診した場合は、学校(年次主任、担任)に連絡すること。

4. その他

- ・6月に実施したいじめアンケートでは、いじめに関する記載はありませんでしたが、人間関係での悩みや不信・不満等は自分一人で抱え込まず、身近な人に相談すること。
- ・不審者に遭遇した、あるいはしそうな場合、その場ですぐに警察に連絡を取ること。(事後、担任に連絡すること。)

ひょうごっ子悩み相談

0120-0-78310(なやみ言おう)

いのちの電話

0120-783-556(なやみころ)

緊急連絡先 学校 079-560-6080

平日 8:20~16:50(土日を除く)

*なお、8月13日(金)は学校閉庁日になります

令和3年度の生徒指導部です

今回は生徒指導部のメンバーも変わったということで、簡単な自己紹介を掲載します。日々の学校生活の中で、特に学校行事でみなさんと関わる機会も多いと思うので、生徒指導部4名の先生を覚えておいてください。もちろん学校生活の中での悩み事の相談にものります。

平家義久(生徒指導部長・地歴公民科)

本校では8年目、生徒指導部長4年目になりました。主に日本史を担当しています。女子サッカー部の顧問で、休日には社会人サッカーで体を動かしています。教え子から「教員になってサッカーを教えています」とか「社会人でもサッカーを続けています」といった言葉を聞くと、刺激を受けてもうちょっと頑張ろうかな…という気にさせられます。これまで35年以上もサッカーを続けてきたのは高校時代の3年間は大きいです。皆さんも「高校時代これだけはやった」と自信をもって言えるもの、夢中になれるものが見つかるといいですね。きっとそれが今後の自分の「軸」になるはず。これからも皆さんと一緒に活気溢れる祥雲館にしていきたいと思っています。

足立康裕(生徒指導副部長・保健体育科)

祥雲4年目を迎えました生徒指導部の足立です。教科は保健体育、野球部の顧問です。昨年度まで卒業した17回生の担任をしてきました。振り返ればこの1年間、森山直太郎の曲にある「最悪な春」からのスタートでしたが、その状況に置かれても、何とか良いスタートが切れるようにと準備を進める祥雲の先生方、休校や最後の総体を戦うことのできないことなどを言い訳にせず、全力で駆け抜けた生徒の姿に心を打たれました。スタートこそ良くなかったですが、たくさんの頑張る姿に出会えた私にとって最高の1年でした。

三田祥雲館には熱心な先生、目標に前向きに頑張る生徒がたくさんいます。時には先生方から厳しい言葉を掛けられることもあると思います。そこに成長するチャンスが隠れています。今年度20周年の節目を迎えます。「**チーム祥雲館**」としてみんなが成長できる1年にしよう。

勝男義行(生徒会・人権担当・地歴公民科)

昨年に引き続き生徒指導部に所属することになりました。今年も主に生徒会と人権教育を担当します。昨年同様、制約の多い活動になりそうですが、執行部のメンバーと共に可能な事を最大限やっていきたいと思えます。昨年度末に掃除に来てくれた生徒に聞きました。「新しい教科書を手にとるとワクワクしない？」そこにいたみんながワクワクするという答えでした。何故こんな事を聞いたかという私自身、小中高と新しい教科書を手にした時はこれからどんな事を学ぶのだろうと変にワクワクしたことを思い出したからです。できるできないは別にこのワクワク感というのは、何をやるにあたって大切な事のように思います。新しい環境の中でみんなとワクワクしながらいろいろできればと思います。

和田萌(生徒会・会計担当・英語科)

二回目の産休・育休を終え、再び三田祥雲館高校に復帰しました、英語科の和田萌です。三月まではイヤイヤ期の長女(3歳)、食いしん坊の次女(0歳11か月)の育児のため育児休暇を取っていました。本能むき出しの乳幼児と向き合う日々で、人間として成長出来たのではないのでしょうか！

生徒指導部は今年度が初めてですが、一日も早く仕事に慣れ、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。最近では育児で忙しくやっていますが、趣味はチェロです。誰か一緒に演奏しませんか？